

収穫後の圃場管理について①



稲わらの「すき込み」をしましょう！

〈作業のポイント〉

・早期のすき込み

…春先のすき込みに比べ、急激な分解が抑えられ、
水稻の初期生育不良などを防ぐことができます

メリット① 土づくり

- ・稲わらをすき込むことで地力の維持につながります！！
- ・稲わらを持ち出すため、すき込みができない場合は、
堆肥や**土壌改良資材**の投入によって地力維持になります

〈ワンポイント〉

- ・数年間、土壌分析を行っていない圃場では、
土壌分析を行い、不足成分に合わせて
追加で資材を投入することもオススメです！

メリット② 獣害・害虫対策

- ・収穫後の株から生えてくる「ひこばえ」は  
獣や虫の栄養源になるため、早急なすき込みが重要です

「ひこばえ」のほかにも、
収穫しない**木の実**（柿や栗）・**野菜の収穫残渣**
は餌になるので除去しましょう！！



10月の**水稻勉強会**はスマート農業技術についてです！！

- ・10月21日(火) 18時から、豊肥振興局にて行います。
- ・詳しく知りたい方は、豊肥振興局 集水二班(63-1301)にご連絡ください！



豊肥振興局HP
からカラーで見
れます！

大分県農業協同組合豊肥営農経済センター 営農部 農産課 63-4994
大分県豊肥振興局生産流通部 集落営農・水田畑地化第二班 63-1301